

人生会議の目的

人生会議の目的は、ご本人、ご家族など信頼できる人、医療・ケアチームとの話し合いを通じて、ご本人の価値観を今後の医療・ケアに反映させることです。

もしも・・・

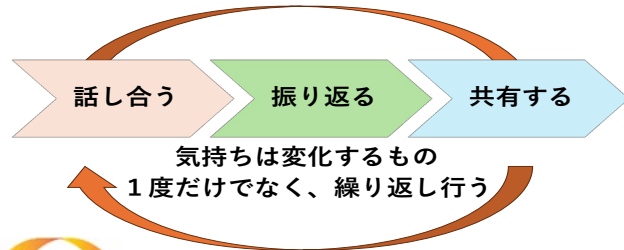
- ・急に病気になったら・・・
- ・事故に遭ったら・・・



『もしも』がいつ起こるかは誰にもわかりません。

命の危険が迫った状態になると、約7割の方が、これからの医療やケアなどについて自分で決めたり、人に伝えたりすることが、できなくなると言われています。

人生会議を行い、備えておくと、自分自身のため、家族等・大切な人の大きな助けになります



厚生労働省：ゼロからはじめる人生会議



「もしものとき」について話し合おう

<http://www.med.kobe-u.ac.jp/jinsei/>

記載した日（ 年 月 日）

氏 名（ ）

実際に考えてみましょう

あなたが病気になったり、大きなケガをしたことについて、あらかじめあなたの希望や想いについて大切な方へ伝えておくと、もしもの時に安心です。あなたの目標・希望・想いについて整理してみましょう。

①もしも病気になったり大きなケガをしたら？

- 1日でも長く生きられるような治療を受け続けたい
- 期間を決めて治療を受けて、それから考えたい
- とにかく病気が治ることを目的とした治療を受けたい
- 苦痛緩和の治療のために死期が早まったとしても、痛みや苦しみを和らげるための十分な処置や治療を受けたい
- できるだけ自然な形で最期を迎えられるように、必要最小限の治療を受けたい
- 延命は考えず、穏やかに過ごしたい

◆考えの理由や想い

[]

②もしも介助が必要になったときは、どこで、どのように過ごしたいですか？

どこで？

[]

どのように？

- 家族に協力してもらいたい
- 食事やトイレなど、最低限自分でできる生活がしたい
- とにかく長生きしたい
- 家族に迷惑をかけたくない
- その他（ ）

◆あなたにとって大切にしていることは？

あなたの人生で大切にしたいことは何ですか？
これから先、どのように暮らしていきたいですか？
あなたの目標・希望・想いについて、気持ちを整理してみましょう。

[]

